

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅱ年生）

講師 齊藤 拓さん（高校 32 期） 2025 年 1 月 11 日開催

講演タイトル 「理系大学教員（高分子材料分野）の仕事と研究」 ②

☆「大学教員は頭の良さは関係ない」という最初のお言葉が印象に残っています。「大学生」というだけでも頭の良いイメージがあるので、「大学教員」となるととても頭の良いイメージがあったので、そのお言葉を聞いた時はとてもおどろきました。また、「裁量労働制」についても興味を持ちました。良い方面で見ると労働の時間ではなくて成果で見てくれるということだけれど、悪い方面で見るとどれだけ時間を使っても成果が出なければ見てくれない云うことで、どう考えるかは人次第なのかと思いました。私は今中高一貫校で時間にも余裕があるので、講演の最初の方でもおっしゃっていたように、知的好奇心・感性を育てるためにも様々なものに触れながら学生生活を送っていきたいです。お忙しい中ご講演ありがとうございました。

☆今成績がふるわなくてもいつか自分に合う仕事が見つかるという言葉に安心しました。自分自身、成績が良いと胸を張れるわけでないので良い大学に入って就職をすることができるか不安に思うことがありましたが、今回講演を聞いて「自分に合う」を意識していきたいと思うことができました。また、私は理系に興味はあるものの理文の選択はまだまだ迷っています。しかし講演の中で一つの分野の中にもさらに細かい分野があること知り、一つ一つの分野を調べて自分の興味があるものを見つけていきたいです。ご講演ありがとうございました。

☆今、私は少しずつテストの順位が良くなってきているものの、成績が大きく上がるわけでもありません。しかし、本日のご講演の中で「自分に合うことを見つける」ことが大切だと分かりました。私はやってみたいことがあるのですが、もしそれができなくても、他に自分に合う仕事があると考え、安心することができました。今行っている探求活動が大学にまでつながってくるので、1 回 1 回の探求の時間を大切にして自分のやりたいことについて探求していきたいです。本日は貴重なご講演を有難うございました。

☆本日は興味深いご講演ありがとうございました。今回の講演で特に私が記憶に残っているのは 3 つありました。1 つ目は理系は大学院まで行くのが当たり前だということを聞いてがんばる人だけが大学院に行くものだと思っていたのでとても印象に残っています。2 つ目は助教と准教授は教え子に成果を出せないと大学を追い出されてしまうということです。私はまさか助教や准教授に任期があると思っていなかったのも、とても驚きました。最後に、採用は実力が全てと聞いたので良い大学でもウハウハしてられないし、そうでなくてもクヨクヨしてられないと思いました。本日はありがとうございました。

☆本日はご講演ありがとうございました。大学教授と聞いた時は大変そうだと思っていました。実際には私が思っていてより仕事が多く、裁ばんもやってしまうすごい職だなと思いました。齊藤様が中学生の時、順位が低いと聞いて驚きました。今から努力しても間に合うと分かったので、今からでもしっかりと勉強して将来のためにいかしていきたいです。どんな職業に就くためにはやはり勉強が絶対に必要なのだなということが分かりました。自分でしっかりと努力して夢をかなえたいです。

☆本日は貴重なお時間をいただき、素晴らしいご講演をしていただき、ありがとうございました。私は国語や社会に比べて数学や理科の方が得意なため、理系に進もうと考えています。その為、本日のお話は私の将来の諸職業選択や大学進学にとっても参考になりました。同じ理系でもあんなにも細かく研究分野が分かれていることは初めて知りました。

☆本日は貴重なご講演をしていただきありがとうございました。普段知ることのできない大学の先生の仕事など、とても面白かったです。教授の仕事などは貴重なので、しっかりと勉強することができました。これからの職業について勉強をするときは今日学んだことをしっかりと活用をして生活していきたいと思います。

☆本日は講話をしていただきありがとうございました。今回の講話では大学教員はとても大変だなと思いました。たとえペーパーテストがなくても、勉強して論文を書くなどやる事が多いと感じました。特に驚いたのは「働き時間の長さ」ではなく「働いたことの成果」によって報酬をもらえるということです。結果成果が求められる世界は大変な気がしました。しかしたくさん研究ができて楽しそうだなとも思いました。大学に入るときには図を描いて説明できる力を使うと聞いたので、その力をしっかりと付けて大学選びに活かしたいです。まてえんさちだけでなく、たくさん良いところを見つけて自分に合う大学を選んでいきたいと思いました。

☆私は講話前の時点では大学教員にあまり興味がなかったのですが今回の講話を聞いて大学教員に興味が出てきました。ただ、大学教員の大変さも良く分かりました。父親が、大学教員をやっているので、仕事について聞いてみようと思います。そして、大学選びにおいて偏差値は関係ないというのは、とても大事な言葉だと感じました。これから大学を選ぶときは、研究室や校風を考慮しつつ、選ぶようにしていきます。私は理系に進みたいと考えているので、このお話を忘れずに勉強に励んでいきたいです。今日は、大変貴重なご講演を有難うございました。

☆興味深いご講演をありがとうございました。大学の選び方について、研究施設を見て選ぶのが大切ということを理解しました。「自分が何をしたいのか」「どこを目指すのか」というのを常日頃から考えておきたいなと思いました。また、限られた期間内で成果を出さなければならないのが非常に厳しい世界だなと思いました。先見の明というか、そういう能力も必要になってくるのでしょうか。本日は興味深いご講演をありがとうございました。

☆この度はお忙しい中ご講演をありがとうございました。実は私は昔から科学が好きで理系にとっても興味があります。しかし今のところ特別数学ができるわけでも理科ができるわけでもありません。かといって文系もできるわけでもなく、将来どうすべきか、どうすればいいのかとても悩んでいました。しかし今回の講演を聞き、少し勇気や希望がわきました。自分が好きな道は頑張れば進めるんだなと思うことができました。また、実際に理系の教授として働かれている先生だからこそわかることを知ることができました。また、大学を決める時に見るのは研究室だということ、探求がとても役に立つこと「理系」というのは分野だけに絞る必要はないことなど今から知っておくと便利なことを知ることができました。ありがとうございました。

☆本日は貴重なご講話、ありがとうございました。僕が今行っている探求は生物に関係するものなのですが、その際に必要なのは「考える力」なのだと思ふことができました。今後

は「観察する楽しみ」を見つけながら、より詳しく探求を進めていきたいです。また、大学教授という仕事に関して、より深く知ることができ、将来やりたいことの幅も広がりました。自分のやりたいことが最大限できるように、将来の進路も考えていきたいです。本日は本当にありがとうございました。

☆貴重なご講演ありがとうございました。今回の講話を通して、社会の中で大学というものがどのような存在であるかを知って、自分達何時もしている探求や勉強が未来にいかされるということを改めて理解できました。大学では、成果を出すことが重要であり、自分の経験を考えると、成果で決まるとなるとかなりプレッシャーを感じそうだと思います。大学などで学ぶことに興味をたくさん持つことができました。今後にかかしていきたいと思いました。探求でも、社会でも、更に、知ったことをいかせるよう、頑張りたいと思いました。

☆本日は大変興味深いご講話ありがとうございました。私は、今日の講話で新たに学んだことが2つあります。1つ目は、努力することの大切さです。斉藤様の大学教員になるまでの経歴で要領があまり良くなくて、人一倍勉強を頑張ったとありましたが、私も要領が良い方ではないのです。そのため私もたくさん努力して自分のやりたいことを叶えたいと思いました。2つ目は、論理的に説明すること、図を描いて説明することの大切さです。今回のご講話で論理的に説明する力、図を描いて説明する力が求められると分かったので、今、進めている探求で積極的に論理的に説明、図を描いて説明して、今の内から力をつけたいです。改めて、本日は大変興味深いご講話をありがとうございました。

☆この度はお忙しい中東京都立大泉高等学校でご講演をしてくださり誠にありがとうございました。私自身、今とても勉強が上手くいっておらず伸び悩んでいたのですが、斉藤様のお話を聞いて、今だめでも努力して点と点が上手くつながって運とタイミングを得ることができたら何とか上手く過ごせて行けるのだなと感じました。「大学教員」って本当に遠い存在で、自分はなることがないだろうと思っていたけど、少し楽しそうだなと思いました。少し調べてみようと思います！また、大学教員の「裁量労働制」がとてもいいなと思って、自分のペースで好きにできるのが強みだなと感じました。今後の大学選択にも生かしていきたいと思います。

☆大学教員は運とタイミングでなれるのは驚きました。教授とかになると他の仕事とかがたくさんあって、自分のやりたい研究ができないことがあるのだなと知りました。大学教員は教えるだけでなく、協会の運営や裁判での証言まであるのは大変だなと思いました。大学の運営するお金が毎年1%ずつ減らされてしまっているのは結構つらいと思うし、研究室には色々な実験器具があって凄いなと思いました。自分の仕事として大学教員もおもしろそうだと思います。

☆本日は興味深いご講話をありがとうございました。大学教授という仕事はとてもなるのがむずかしく、子供の頃から頭が良いような人でないとなれないと思っていたけれど、これからの頑張りでもまだなれる可能性があること知り、もっと勉強し、自分の将来の可能性を広げていきたいと思いました。どの大学に行ってもどの分野を研究するのか、まだあまり考えていないので、勉強していく上で、自分にとって何の勉強が楽しいのか、長く続けられそうかを考えていきたいです。裁判や大学内での研究など、触れたことのない物ばかりで、

とても楽しい講話でした。

☆本日はとても興味深いお話をご講演いただきありがとうございました。まず、私が驚いたのが高校時代にあまり成績が伸びなくても浪人の1年間で東工大という国立大に合格することです。私は、今回の講義を聞いて大学の教授という職業は日本を背負う若者を送り出す大学を支えるような、まさに縁の下の力持ちだなと思いました。また、なるまでに非常に厳しい道なのだなと感じました。自分は大学ではどんなことをしていくのか想像がつかなかったのですが、自分のやりたいことができるような場所だと思いました。だから、もう少しだけ先ですが、自分のやりたいことができるような大学を選んでいきたいです。改めて本日はご多忙の中、ご講演いただきありがとうございました。

☆本日はお忙しい中、ご講演をしてくださり誠にありがとうございました。私自身、とても化学に興味があり、大学の進路の希望の1つに化学系の学科も考えていたところに、このような講義をお聞きできたことで、より将来に対するビジョンを鮮明にすることができました。改めてになりますが、本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

☆大変興味深い講演をありがとうございました。私は将来の夢や目標がまだ決まっていのですが、斉藤様の講話を聞いて、勉強を楽しめるように必死に勉強することや、勉強以外にも本や音楽、絵画なども大切なことが分かりました。そのため、まずは先入観にとらわれずに趣味をどんどん広げていこうと思います。また、普段からポジティブに考えたり、視点を変えて考えたりすることも大切にしたいです。改めて、本日のご講演、本当にありがとうございました。

☆本日は大学教員について講演をいただき参考になりました、大学教員には学習指導要領がないためある程度好きなようにできるという魅力があることが良く分かりました。しかし、同時に自分の分野の研究をし、成果を出さなければならないため、楽な面も大変な面もあることが分かりました。

☆講話ありがとうございました。内容が濃く、勉強になる話ばかりでした。自分は成績があまり良くなく、将来がとても心配でしたが、自分に合う勉強方法や環境、教科を見つけて頑張っていきたいです。また、大学教授や大学について知らなかった知識をたくさん得ることができました。本当にありがとうございました。今回の講話で得たことを忘れないようにしてこれから頑張っていきます。ご多忙の中、講話をしてくださりありがとうございました。

☆興味深いご講演を有難うございました。大学教員は必ずしも成績優秀でなければならない訳ではないという一言目にひきつけられました。大学教員はペーパーテストがない、息抜きができる、自分の研究室を持つことができるなど、思っていた以上に楽しいことが多いと感じました。しかし、それ以上に大変なことも多いと思いました。運とタイミングがほぼ全てであったり、研究で成果を出さないといけなかったりと。だからこそ中学・高校の時から探求などの様々な経験を通して自分で考える・自分の意見を持つといった力を身に付けていきたいと考えました。今回学んだことをこれからも忘れずにいきたいです。